

tomica
LIMITED VINTAGE
NEO

1/64
SCALE

ボンネット開閉可能！

マツダRX-8後期型に新色登場！

1月
予定



LV-N314b マツダ RX-8 TypeRS (紺) 2008年式

LV-N314c マツダ RX-8 TypeRS (黒) 2008年式

※写真は試作品です。実際の製品仕様とは異なる場合があります。

1/64スケールダイキャスト製ミニカー(塗装組立済)
オープンパッケージ ※2種共

●パッケージサイズ:

W100mm×H115mm×D46mm、かぶせ箱

●原産地:中国

●重量:約110g

●著作権元商品化許諾申請済

●ここが見どころ●

- ①RX-8 後期型に新展開
- ②ボンネットが開閉、エンジンルーム再現
- ③エンジンカバーも取り付け可能

RX-7の生産終了で一時的に途絶えていたロータリーエンジンの歴史は、2003年に登場したRX-8から再開。4ドア、4人乗りながらマツダが考えるスポーツカー像を体現するためには、コンパクトなロータリーエンジンは欠かせないものでした。マツダの歴代スポーツカーのイメージを残しつつ21世紀にふさわしい進化を遂げたRX-8は、2008年に内外装を大きく変更したのち2012年まで生産され、現時点で最後のロータリー・スポーツカーとして知られています。

→写真左はエンジンカバー装着状態、右は外した状態です。

TLV-NEOでは、2024年8月にRX-8の後期型を新金型で製品化いたしました。ボンネットを開閉可能とし、さらにエンジンカバーを脱着式とすることで、エンジンルーム内を見ることができます。今回の新色となる紺は後期型デビュー当初のメインカラーでした。実際に街でよく見かけた黒ボディとともにお楽しみください。

【文責:トミーテック】



TLVで迎える日本車の歴史

発売元/販売元:株式会社トミーテック ©TOMYTEC ※写真はイメージです。商品の仕様は予告無く変更される場合があります。